

1. 持ち物

ア 学校に必要なもの

- ・筆記用具、校内服、連絡帳、水筒を持ってきましょう。
- ・忘れ物がないようにし、必要なものだけ持ってくるようにしましょう。
- ・持ってきてもいいかわからないときは、先生に相談しましょう。

※プレゼントやお土産、お菓子などのやり取りをしないようにしましょう。

〔 それぞれのおうちで、使えるお金や、おこづかいのルールがあります。
アレルギーの心配もあるので、友だちにお菓子は渡さないようにしましょう。 〕

イ 記名について

- ・すべての持ち物や、身につけるものには、かならず名前を書きましょう。

ウ 貴重品の管理について

- ・携帯電話、その他許可された貴重品は、登校後、先生に預けましょう。
- ・携帯電話・スマートフォンは、許可されたときだけ使えます。

2. 服装

ア 校内服

- ・指定の校内服もしくは指定の校内服に近いものを着ましょう。
- ・遊びで着る服(休日に着る服)と、学校で着る服を区別しましょう。
- ・身体にフィットした細身の服は、動きにくいです。動きにくい服装(例:ジーパン)だと、朝のランニングや体育の授業でケガをするかもしれないので、動きやすい服にしましょう。
- ・背中やおなか、肩が見えたり、背中から下着が見えたりするサイズの服はさげましょう。

イ 清潔について

- ・着た服は毎日、上靴は定期的に持ち帰り、洗濯をしましょう。

3. 校内ルール

ア 校内の移動について

- ・校内は右側通行で歩きましょう。
- ・他学年、他学部、ほかの階に行きたいときは、先生に相談しましょう。

イ 友だちとの関わりについて

- ・正しい距離感や、言葉づかいをしましょう。友だちとの距離が近かったり、人が嫌な気持ちになるような言葉になったりしていないか、考えましょう。
- ・手紙やSNSも書いた内容や書き込んだ内容は、友だちがどう思うか考えましょう。困ったときは、先生やおうちの人に相談しましょう。

生徒用

- ・LINEのIDは、個人情報です。LINE IDの交換(教える)をしてもよいか、
おうちの人に確認しましょう。
- ・LINEを含むSNSは、おうちのルールを守って、正しく使いましょう。

ウ 学校にあるものについて

- ・学校にあるものは、みんなが使います。大切に使いましょう。もし壊れたときは、近くの先生に伝えましょう。

4. 生活上の注意

ア 身だしなみについて

- ・髪を染めることについては、会社やお店で実習をしたり、働くための学習や場にあった服装(身だしなみ)の学習をしたりするので、さげましょう。
- ・装飾品(ピアス、ネックレス、ブレスレットなど)については、落ちたピアスを誰かが口に入れたり、食べてしまったりする心配があります。また、ぶつかったときにネックレスやブレスレットなどでケガをする心配があります。学校に持ってこないようにしましょう。

イ 放課後や休日の過ごし方について

- ・外出するときは、行き先や帰宅時間をおうちの人に伝えましょう。
- ・帰宅時間が遅くならないように遊びましょう。
- ・友達と遊ぶときは、おうちの人に遊んでいいか聞きましょう。
- ・遊ぶ約束は、どこで、だれと、遊ぶのか、また、何時に、どこに集まるのか、帰宅時間も含め決めましょう。おうちの人にきちんと伝えてから出かけましょう。
- ・遊ぶときのお金の使い方について、決められた範囲(おこづかい)でお金を使うようにしましょう。
- ・遊ぶお金の計算が難しい場合は、お金を使わない遊び方や責任のある大人と一緒に遊びに行くなど、遊び方を考え直しましょう。
- ・規則正しい生活をこころがけましょう。

ウ 交通ルールについて

- ・歩道を歩くようにしましょう。
- ・道路を渡るときは、横断歩道や信号機のある場所を渡るようにしましょう。
- ・自転車に乗るときは、道路の左側を走りましょう。二人乗りやながら運転はルール違反です。大ケガにつながる危険な乗り方なのでやめましょう。
- ・自転車乗車時のヘルメット着用は、努力義務になっています。

生徒用

エ アルバイトや^{うんてんめんきょしゅとく}運転免許取得について

- ・どうしても必要^{ひつよう}になった場合^{ばあい}、先生^{せんせい}に相談^{そうだん}しましょう。決められた^き手続き^{てつづ}があり、先生^{せんせい}たちで相談^{そうだん}します。

※^{うんてんめんきょ}運転免許^のについては、^{もの}乗り物^{しゅるい}の種類^{しゅとくねんれい}で取得^き年齢^{がくしゅうじかん}があります。決められた^き学習時間^{がくしゅうじかん}の確保^{かくほ}が難^{むずか}しくなるため、在学^{ざいがくちゅう}中の^{うんてんめんきょ}運転免許^{しゅとく}の取得^{すず}は勧め^{すす}ていません。

5. 自主通学^{じしゅつうがく}について

ア ^{こうきょう}公共マナー^ををまもりましょう。

- ・^{とうげこうちゅう}登下校中^{しゅうい}のイヤホン^{おと}は^き周囲^{しこ}の音^が聞こえなくてケガ^{けが}や事故^{じこ}につながるのでやめましょう。
- ・^{ある}歩いているとき^{でんしゃ}、電車^{しゃない}やバス車内^{こえ}にいるとき^{おお}、声^{ちゅうい}の大きさに注意^{ちゅうい}しましょう。
- ・^{ほど}歩道^{ある}を歩くときは、^{ひろ}広がりすぎ^{みち}て道^{ふさ}を塞^{ふさ}がないようにしましょう。
- ・^{とうげこうじ}登下校時^{けいたいでんわ}の携帯電話^{きんきゅうじ}はマナーモード^{しよう}にし、緊急^{きんきゅうじ}時^{しよう}のみ使用^{しよう}しましょう。

イ ^き決められた^{つうがくほうほう}通学方法^{とほ}（^{でんしゃ}徒歩^{つうがく}、電車^{つうがく}、バス）で通学^{つうがく}しましょう。

ウ ^き決められた^{とうこうじかん}登校時間^{まも}を守りましょう。

- ・^{とうこうじかん}登校時間^は、8：40～55です。
- ・^{しゃかい}社会^でに出て働く^{はたら}ためにも、^{ふだん}普段^{じかん}から時間^{よゆう}に余裕^もを持って^{でんしゃ}電車^のやバス^のに乗り、^{ある}歩いたり^{とうこう}して登校^{とうこう}できるようにしましょう。

エ ^よ寄り道^{みち}や友だち^まとの待ち合わせ^あはせず^きに、決められた^{つうがくろ}通学路^{とお}を通りましょう。

オ ^{つうがくとちゅう}通学途中^{こま}、困った^{おとな}ときは、まわりの大人^{とも}や友だち^{えきいん}、駅員^{うんてんしゅ}さんや運転手^{みせ}さん、お店の^{ひと}人に^{たす}助け^{もと}を求め^{いえ}ましょう。あわせて、家^{がっこう}と学校^{でんわ}に電話^{でんわ}をしましょう。

カ ^{まも}ルール^{まも}を守ることが^{ばあい}できない^{とうげこうちゅう}場合は、^{あんぜん}登下校中^{かくほ}の安全^{かくほ}が確保^{かくほ}できない^{かくほ}ことやトラブル^まに^こ巻き込まれる^{かのうせい}可能性^{たか}が高くなる^{つうがくほうほう}ので、^{みなお}通学方法^{ばあい}を見直^みされる^み場合があります。